授業科目　ヒューマンケアリング

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	看護
本間千代子	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】
人をケアすることの意味を問い、ケアの核となるケアリングの意味を探求し、理解する

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】
1．ケアリングとは何かを述べられる
2．ケアリングの主要な要素をあげることができる
3．ケアとケアリングの違いについて述べられる
4．ケアリングを看護ケアに実践するための方法が言える

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	ケアリングの概念	1	講義
2	ケアリングの理論	1.2	講義
3	ケアの本質	1.2	講義
4	ケアリングの表現と看護実践	3.4.	講義
5	人間科学とヒューマンケア	1～4	講義
6	ヒューマンケアリングについてわかったこと、疑問に思ったこと	1～4	G.W
7	成果発表	1～4	G発表

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	資料にておこなう
参考書	「ケアの本質」ミルトン・メイヤロフ　ゆみる出版　1993 1545円 「ケアリングの理論と実践」キャロル・レッパネン・モンゴメリー　神郡博他訳　医学書院　1995 2300円
その他の資料	「ケアリング」ネル・ノディングズ　晃洋書房　2004 「ワトソン21世紀の看護論」ジーン・ワトソン　日本看護協会出版会　2005

【評価方法】	【履修上の留意点】
授業中の課題　10点 出席　10点 レポート　80点	文献を読み自ら探求すること